授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
臨床判断演習	2年次	前期	1	30	有

科目責任者	山口真依
授業概要	臨床判断に必要な「気づく」力を向上させるための土台となる病態学の知識の深化を目的とする。患者におきている人間の反応や重要な諸データに「気づき」、看護過程を通して、分析・判断能力を向上させる。
目標	1. 事例患者の人間の反応を分析・判断し、問題点を明確にできる。 2. 事例患者の看護問題の優先順位が決定できる。 3. 事例患者に適した看護計画が具体的に立案できる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	事例紹介	山口	講義・演習
2	アセスメントと問題の抽出	山口	演習
3	アセスメントと問題の抽出	山口	演習
4	アセスメントと問題の抽出	山口	演習
5	アセスメントと問題の抽出	山口	演習
6	アセスメントと問題の抽出	山口	演習
7	関連図の作成	山口	演習
8	関連図の作成	山口	演習
9	関連図の作成	山口	演習
10	看護問題の優先度	山口	演習
11	看護計画の立案	山口	演習
12	看護計画の立案	山口	演習
13	発表	山口	演習
14	発表	山口	演習
15	終講試験	山口	演習

履修条件	臨床判断を履修していること。
テキスト	系統看護学講座　専門分野　基礎看護学②　基礎看護技術Ⅰ　医学書院 ヘンダーソンの基本的看護に関する看護問題リスト　ヌーヴェルヒロカワ
参考書	講師の指示したテキストを参考にする。
評価方法・基準	提出物にて評価する。